

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進
プラットフォーム（私大等 PF）

高校生・企業・一般向け

「Society5.0 で活躍するのはこんな人！デジタルを活用した
大学の人材育成の取り組みオンラインシンポジウム」

第 1 部：視聴者アンケート結果

令和 4 年 8 月 23 日(火)13:00-16:00 実施

Zoom ウェビナー

(私大等 PF 幹事校) 金沢工業大学 共創教育推進室

シンポジウムプログラム

13:00-16:00 (Zoom ウェビナー)

13:00-13:25 オープニング

- 幹事校 挨拶 金沢工業大学 学長 大澤 敏
- 「金沢市近郊 私立大学等の特色化推進プラットフォーム (私大等 PF) の特徴」
- 「令和 3 年度の活動報告」

13:25-13:50 特別講演

- 「デジタルトランスフォーメーション (DX) 推進に向けた意識とマインド醸成」
金沢工業大学 客員准教授 宮島 誠治

13:50-16:00 大学・短大のデジタルを活用した人材育成の事例紹介

- 13:50-14:15 「Society5.0 時代の看護学教育における DX の推進」
金城大学 看護学部 講師 境 美砂子
- 14:15-14:40 「データ人材育成を目指した北陸大学データサイエンス・AI 教育プログラム」
北陸大学 経済経営学部 教授 田尻 慎太郎

14:40-14:45 休憩 (5 分)

- 14:45-15:10 「e-sports サークル活動の紹介」
かなざわ食マネジメント専門職大学 准教授 能登 和敏
- 15:10-15:35 「授業における Google Classroom ルーブリックの活用」
金城大学短期大学部 ビジネス実務学科 教授 矢澤 建明
- 15:35-16:00 「VR・MR・データサイエンスを活用した KIT Edu-Tech と人材育成」
金沢工業大学 工学部 ロボティクス学科 教授・学長補佐 鈴木 亮一

8月23日(火)シンポジウム
(Zoom ウェビナー)

人数

実数

110人

当日参加者

アンケート方法

- 無記名式
- 参加者に対して、Google Form を利用したアンケートに回答を依頼
- 8月23日(火)から8月29日(月)まで実施



令和4年度公開シンポジウム Society5.0で活躍するのはこんな人！ デジタルを活用した大学の人材育成の取り組み

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進プラットフォーム（以下、私大等PF）
令和4年度公開シンポジウムにご参加いただきありがとうございました。

今後の私大等PFの取組の参考にさせていただきます。ご協力をお願いします。

アンケート形式：無記名式
質問【1】～【4】にご回答ください。

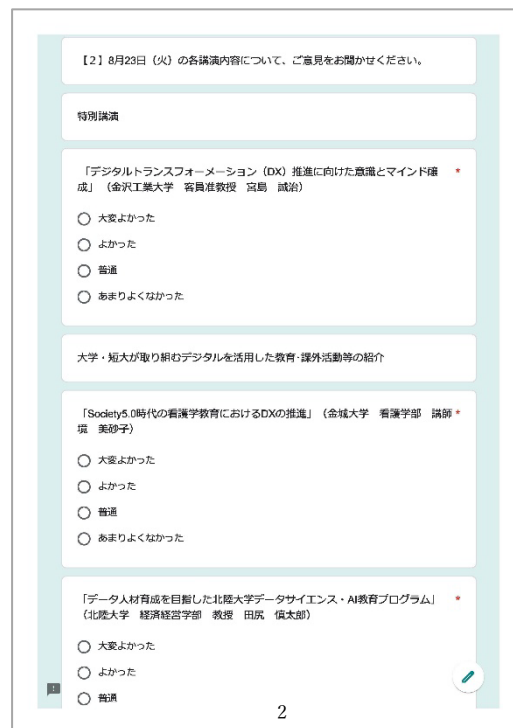
【※回答期】 令和4年8月29日（月）

kyousou-jimu@planet.kanazawa-u.ac.jp（共有なし） アカウントを切り替える

*必須

【1】所属をお聞かせください。*

- 高校生
- 大学生
- 高校教職員
- 大学教職員
- 官公庁
- 会社員
- その他



【2】8月23日（火）の各講演内容について、ご意見をお聞かせください。

特別講演

「デジタルトランスフォーメーション（DX）推進に向けた意識とマインド醸成」（金沢工業大学 客員准教授 宮島 誠治）

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった

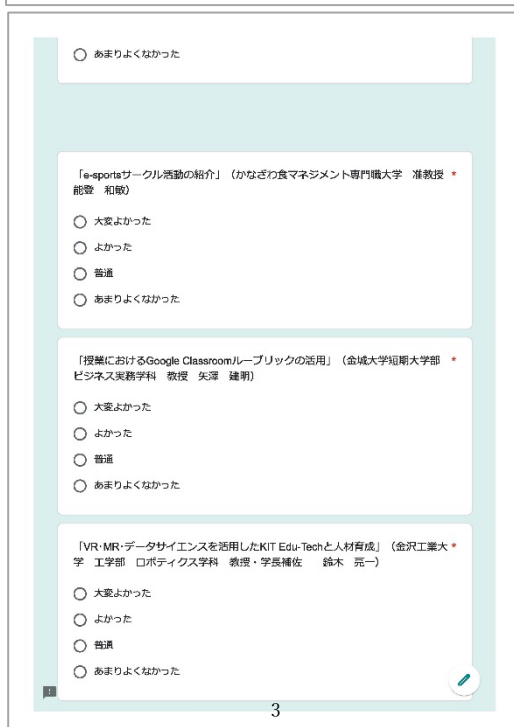
大学・短大が取り組むデジタルを活用した教育・課外活動等の紹介

「Society5.0時代の看護学教育におけるDXの推進」（金城大学 看護学部 講師 坂 実砂子）

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった

「データ人材育成を目標した北陸大学データサイエンス・AI教育プログラム」（北陸大学 経済経営学部 教授 田尻 慎太郎）

- 大変よかった
- よかった
- 普通



あまりよくなかった

「e-sportsサークル活動の紹介」（かなざわ食マネジメント専門学校 准教授 熊登 和敬）

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった

「授業におけるGoogle Classroomグループワークの活用」（金城大学短期大学部 ビジネス実務学科 教授 矢澤 建明）

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった

「VR・MR・データサイエンスを活用したKIT Edu-Techと人材育成」（金沢工業大学 工学部 ロボティクス学科 教授・学長補佐 鈴木 元一）

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった



【3】シンポジウム全体を通してのご感想・ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

（例）・○○大学、○○短大のDXに関する取組に感銘を受けた。

回答を入力

【4】私大等PFの取組について、地域住民や地域の企業・地方自治体等からの幅広い地域の意見を募集しています。今後の私大等PFの取組に期待すること等ご意見をお聞かせください。

（例）・小中高校と連携した取組の具体例
・自治体・教育機関と連携した防災訓練、防災教育
・企業を対象とした社員教育（DX、AI、データサイエンス、ビジネスマナー、その他）
・大学の先生にやってほしい公開講座の内容

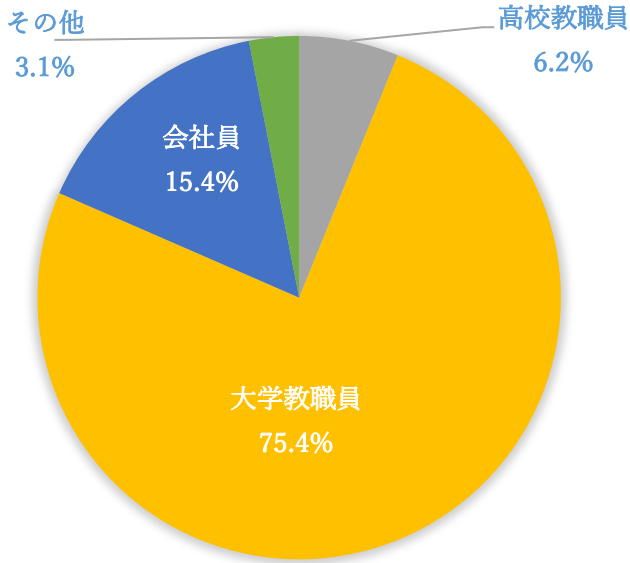
回答を入力

送信 フォームをクリア

このフォームは 金沢工業大学 内で作成されました。不正行為の報告

Google フォーム

【1】所属をお聞かせください。



アンケート回答者所属内訳

アンケート回答者所属内訳		当日参加数	事前申込数
所属	人数		
高校生	0	0	0
高校教職員	4	6	6
大学教職員	49	84	94
会社員	10	18	31
その他	2	2	2
合計	65	110	133
回答率		59.1%	
		(回答数/当日参加数)×100	

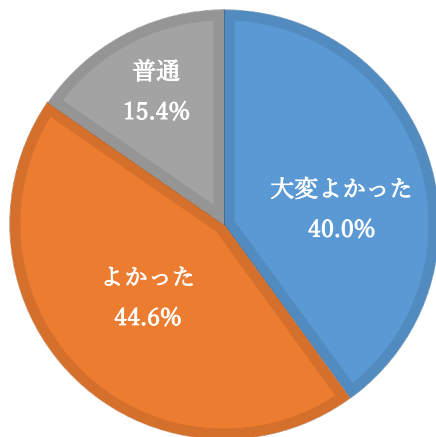
※「当日参加数」＝「事前申込数」ではありません。
事前申込をしたが、当日欠席した場合は、「当日参加数」に含まれていません。

- 事前申込数と比例して、アンケート回答者の所属内訳については「大学教職員」の回答数が大半となった。

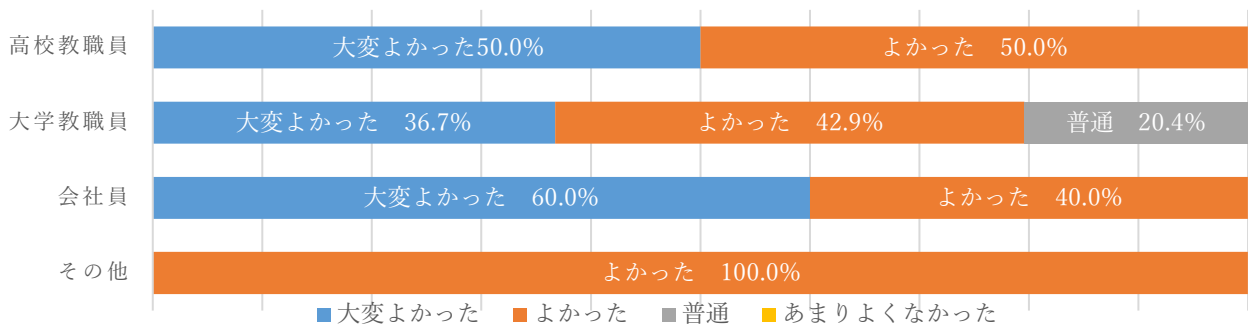
【2】8月23日（火）の各講演内容について、ご意見をお聞かせください。

1. 特別講演 「デジタルトランスフォーメーション(DX)推進に向けた意識とマインド醸成」
(金沢工業大学 客員准教授 宮島 誠治)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



- 特別講演の講演内容について、「大変よかった」40.0%、「よかった」44.6%で合わせて84.6%となった。全体的に満足度が高かった。
- 所属別の選択では、企業内のDX推進の取組内容ということもあり、「大学教職員」に比べて「会社員」の満足度が高い傾向にある。

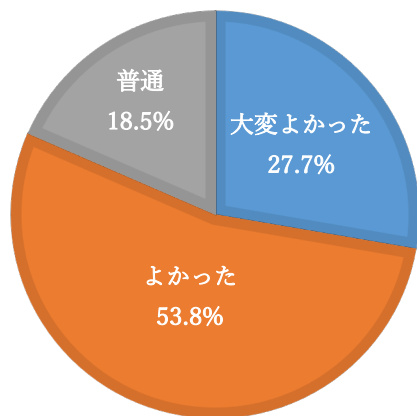


2. 大学・短大が取り組むデジタルを活用した教育・課外活動等の紹介

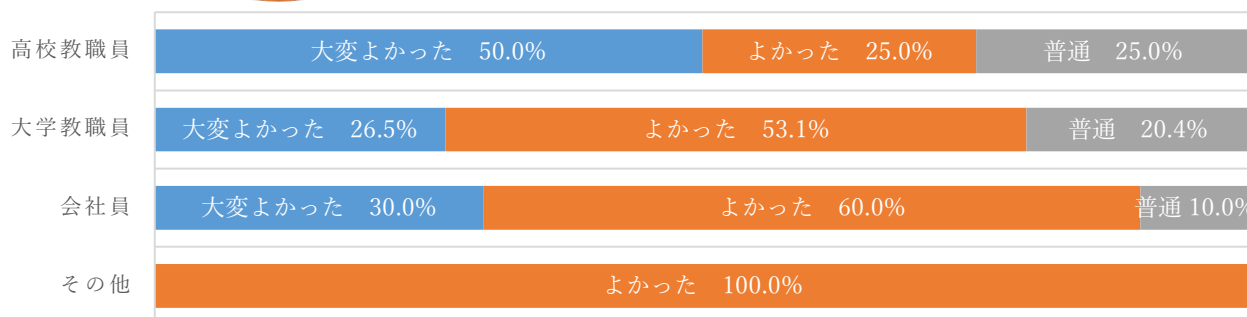
① 「Society 5.0時代の看護学教育におけるDXの推進」

(金城大学 看護学部 講師 境 美砂子)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



- ▶ 大学の事例紹介について、「大変よかった」27.7%、「よかった」53.8%で合わせて81.5%となった。全体的に満足度が高かった。
- ▶ 所属別の選択では、Society5.0時代のDX推進は社会で必要とされていることもあり、「大学教職員」と「会社員」とともに満足度が高い傾向にある。

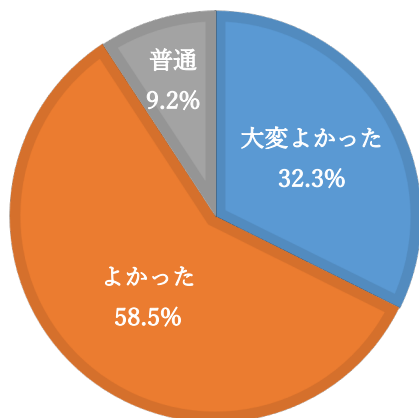


■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった

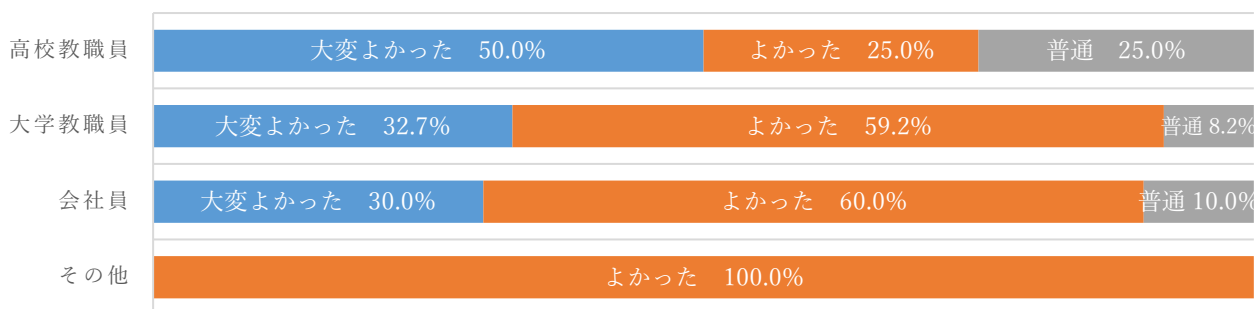
② 「データ人材育成を目指した北陸大学データサイエンス・AI教育プログラム」

(北陸大学 経済経営学部 教授 田尻 慎太郎)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



- ▶ 大学の事例紹介について、「大変よかった」32.3%、「よかった」58.5%で合わせて90.8%となった。全体的に満足度が高かった。
- ▶ 所属別の選択では、AIやデータサイエンスは社会で必要とされていることもあり、「大学教職員」と「会社員」とともに満足度が高い傾向にある。

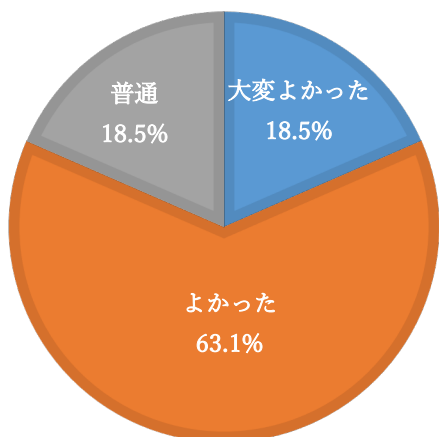


■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった

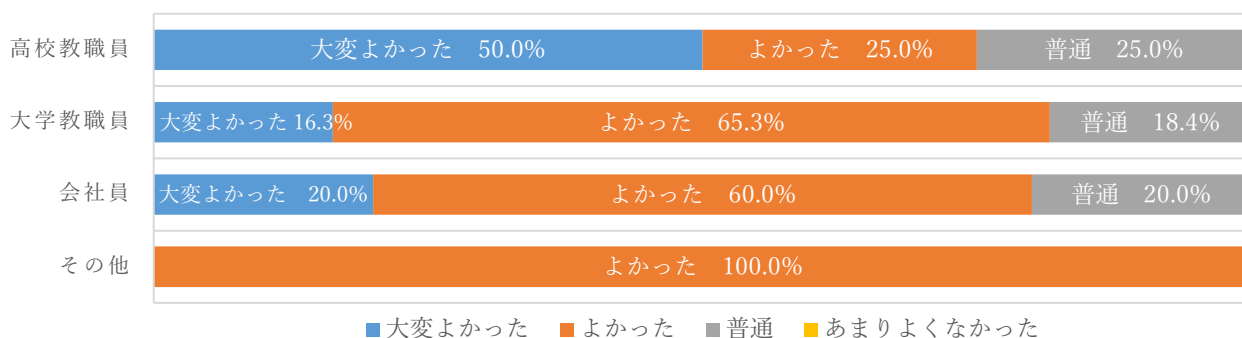
③ 「e-sports サークル活動の紹介」

(かなざわ食マネジメント専門職大学 准教授 能登 和敏)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



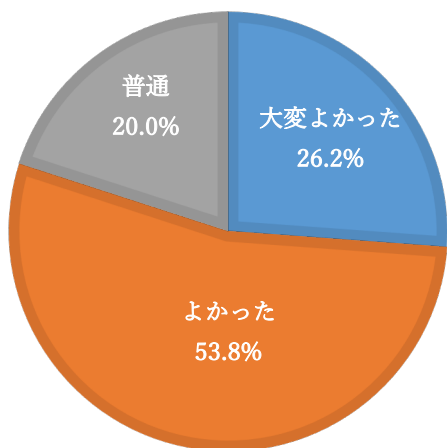
- ▶ 大学の事例紹介について、「大変よかった」18.5%、「よかった」63.1%で合わせて81.6%となった。全体的に満足度が高かった。
- ▶ 所属別の選択では、e-sports という日本ではまだ広く知られていないスポーツということもあり、「大学教職員」と「会社員」ともに満足度が高い傾向にある。



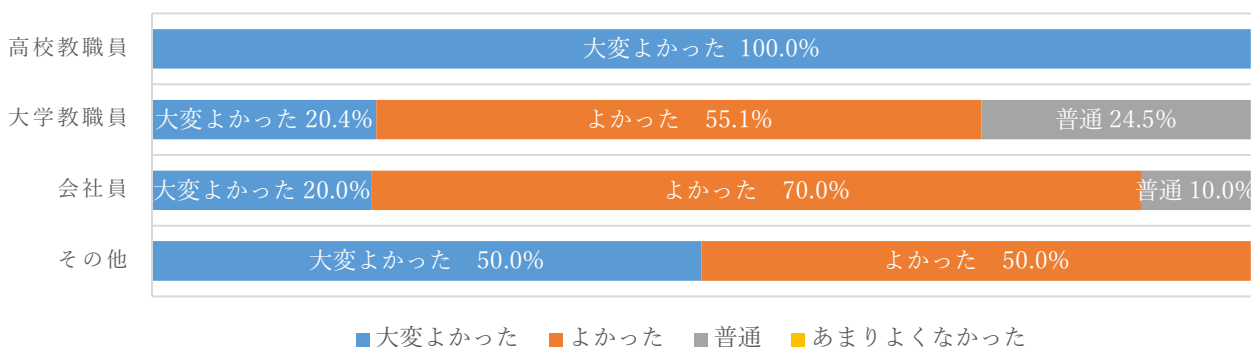
④ 「授業における Google Classroom ルーブリックの活用」

(金城大学短期大学部 ビジネス実務学科 教授 矢澤 建明)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



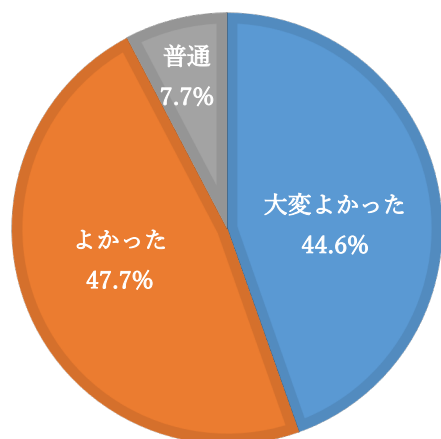
- ▶ 短大の事例紹介について、「大変よかった」26.2%、「よかった」53.8%で合わせて80.0%となった。全体的に満足度が高かった。
- ▶ 所属別の選択では、GoogleClassroom のルーブリックの活用という内容で、GIGA スクール構想で高等学校にも導入されていることもあり、「高校教職員」の満足度が高い傾向にある。



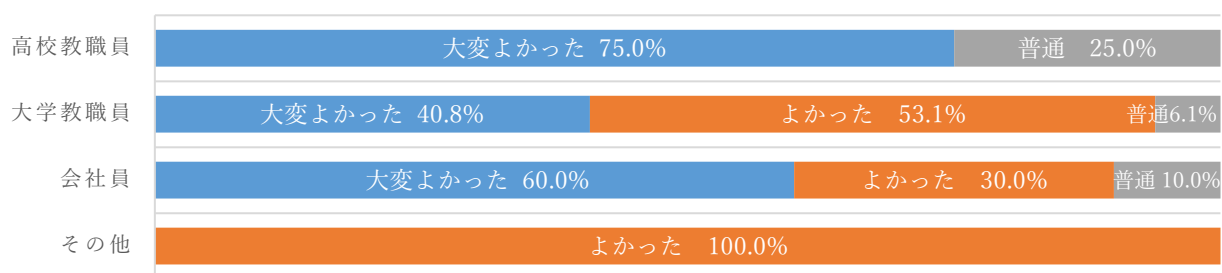
⑤ 「VR・MR・データサイエンスを活用したKIT Edu-Tech と人材育成」

(金沢工業大学 工学部 ロボティクス学科 教授・学長補佐 鈴木 亮一)

■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった



- ▶ 大学の事例紹介について、「大変よかった」44.6%、「よかった」47.7%で合わせて92.3%となった。全体的に満足度が高かった。
- ▶ 所属別の選択では、DX ツールやデータサイエンスを活用した人材育成は社会でも必要とされていることもあり、「大学教職員」と「会社員」とともに満足度が高い傾向にある。



■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ あまりよくなかった

【3】シンポジウム全体を通してのご感想・ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

《シンポジウムの内容について》

[オープニング]

- 私立大学が連携して取り組むビジョンは素晴らしいと思いました。それぞれの大学の個性が輝く取組となるよう、取り組んでいただきたいと思います。応援しています。
- しっかりと目標を掲げてプラットフォームを推進されていると感じました。
- 多分野含めた大学間の連携により金沢で組織される考え方には感銘を受けました。

[特別講演・事例紹介]

- 北陸大学、金城短大の現場における DX の取組が身近に感じられ、わかりやすかった。
- 北陸大学データサイエンス・AI 教育プログラムのご発表が特に参考になりました。ありがとうございます。
- 金城大学短期大学部矢澤教授の取組が、DX の導入理由等も含めてお話がありとてもわかりやすかった。
- 金城大学短期大学の Google classroom を用いたループリック評価についての内容がとても参考になりました。まだ、高校でもようやく生徒 1 人 1 台のクロムブック導入に至っていることから、教員のループリック評価の設定を負担が悩みでした。このようなオンラインで学んだことを積極的に使い、他の教員と実践→改善に取り組んで行きたいと思います。ありがとうございました。
- 金城大学短期大学部の Google classroom を用いたループリック評価が大変参考になった。
- 金沢工業大学の DX に関する内容が印象に残りました。
- 他大学の事例は大変参考になった。
- 各大学の学科やカリキュラムによって教育 DX へのアプローチが異なることが分かった。大変興味深かったです。
- DX のテーマから入室したが、今後の大学の向いている方向だけでなく、授業の進め方のヒントももらった。
- それぞれの大学の特性や強みを生かした取り組み等を知ることが出来、良い機会となりました。
- 各大学の DX ならびに Society5.0 の対応と苦勞がわかりました。高等教育での DX 人材として教職員のスキルアップが必要と感じた（一部の教職員のみならず、教職員全体が次世代構想と方向性を理解して進めるべき）。地域間の差が DX 等の推進にて無くなっていく今、コンテンツなど、それぞれの立場で何ができ、何を提供できるのか考える時期であると感じる。
- 本日はありがとうございました。どの先生もお話・資料が分かり易く、それぞれの学校の取り組みが理解できました。
- 各大学の取り組みがよく分かった。
- 各大学 DX についての取組が良くわかりました。

- 当方は、今回皆様にご講演された分野に関して、素人です。全ての話が新しく、そして先進的なものだと認識しました。なんとなく過ぎしがちの学生達であろうかと思いますが、身近にこういった教育が受けられる状況があるという事はうらやましい限りです。
- DXを推進する方々にそれぞれ人間味があって非常に面白かった。

《運営について》

- 運営お疲れさまでした。
- 本アンケートの回答に関してです。途中入室退室のため、視聴していない講演につきましては「普通」にチェックさせていただきました。よろしく願いいたします。

《今後について》

- ウェビナーのトラブルのためか、あまり質問がなかったように見えた。参加者間、登壇者間の相互のディスカッションも工夫して、シンポジウムそのもののDXを進めていただけたらと思う。
- DX導入の具体的な困難とその解決の事例が、今後、収集・整理されていくことを期待します。
- もっと大学間での連携が取れば、学都金沢が発展していくと感じました。
- 様々な大学の取組みを聞ける貴重な時間でした。今後もこのようなシンポジウムが開催されることを望みます。

【4】私大等PFの取組について、地域住民や地域の企業・地方自治体等からの幅広い地域の意見を募集しています。今後の私大等PFの取組に期待すること等ご意見をお聞かせください。

- メイドイン金沢のような教育体制の構築、それが日本中に広がっていく事を願っています。何かと諦めがちな日本に、光が見えた気がします。
- 他大学の実践例を伺うことができ、大変参考になりました。
- 高校の教育内容と各大学の教育内容との接続。
- 各大学の取組みを融合させた大学間連携が活性化していくことを期待します。
- 各大学の取り組み紹介だけでなく、相互連携している事例を聞きたい。
- GIGAスクール構想と今後の高等教育機関での学び（学習の変革と対応）、今回は大学側の事例紹介を実施しているので、次回は一部でもいいので大学間連携、企業との連携事例や企業側が求めるDX人材について、社内研修等の状況と大学に求めるものがあるとより県内の産学間が連携推進されると考える。
- 金沢近郊からさらに北陸全域に広める企業対象の社員教育（インダストリー4.0など）。
- 社内教育の材料として。
- 県外のPFづくりを開始した自治体等にも紹介してもらえれば幸いです。
- 自治体・地域と連携した地域活性化への取り組み事例の紹介。
- 新型コロナウイルス感染症に関する何かの取り組み等。